

2018年12月13日

報道関係各位

日本電気株式会社
株式会社南紀白浜エアポート

NEC、和歌山県白浜エリアで「IoT おもてなしサービス実証」を開始 ～顔情報を用いて、ホテルの出迎えからキャッシュレス決済までをスムーズに～

NEC は、株式会社南紀白浜エアポート(注 1)、株式会社白浜館(注 2)、株式会社フィッシャーマン (注 3)などとともに、観光客やビジネス客の満足度向上や空港の安全・保安対策の高度化を目的とし、顔認証を活用した「IoT おもてなしサービス実証」を行います。

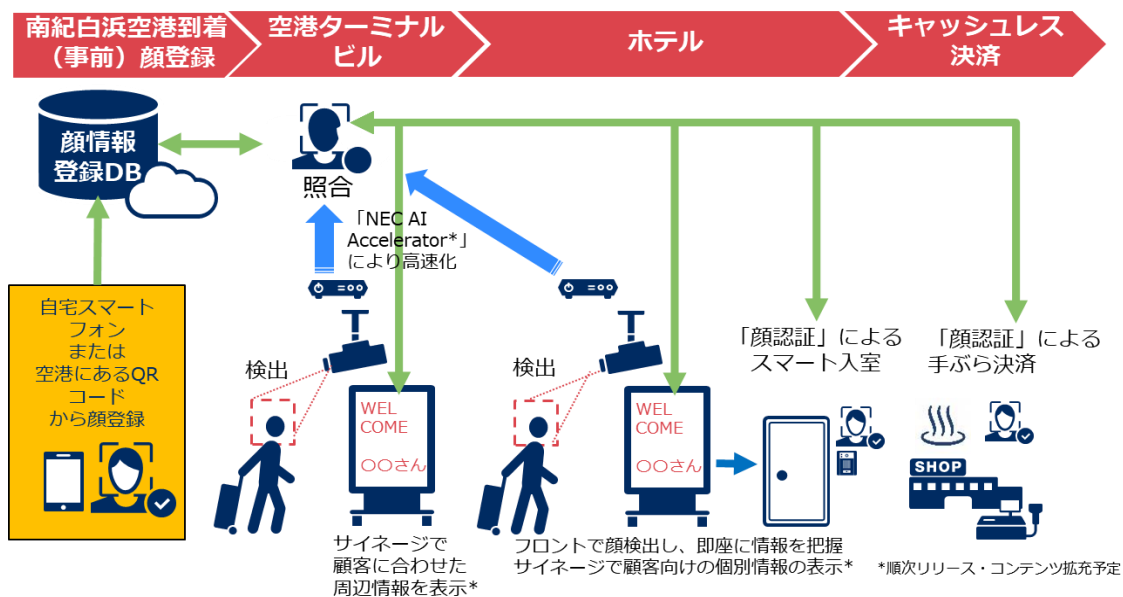
和歌山県・南紀白浜空港では、2018年5月に株式会社南紀白浜エアポートが公表した「南紀白浜空港マスタープラン」(注 4)に基づき、20年後に現在の3倍となる30万人の旅客数達成を目指して、地域全体のIoT先進化を含むおもてなし拡充による利用者満足度の向上や、IoTを活用した空港運営の生産性向上などに取り組んでいます。

これに対し NEC は、自社の顔認証技術を用い、地域の玄関口である空港で顔情報とクレジットカードなどの情報を登録することにより、その後は一つの共通 ID として利用できる環境を提供します。具体的には、技術検証の場として、ホテル(SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE)や商業施設(フィッシャーマンズ・ワーフ白浜)など南紀白浜空港およびその周辺の複数施設で行われるおもてなし(空港での案内、ホテルの出迎え/入室、商業施設のキャッシュレス決済による手ぶらショッピングなど)実証において、機材提供やシステム構築、運用などを行います。実証期間は、2019年1月14日から同年8月末までの予定です。

また、外部サーバを必要とせずに高速な AI 処理を実現し、Arm® Pelion™ Device Management (注 5)によりセキュアに運用管理された「NEC AI Accelerator」を新たに開発し、顔検出エンジンを搭載して本実証に使用しま

す。なお、今回の実証実験には、キャッシュレスの普及促進のため、ベリトラ
 ンス株式会社の協力を得ています。

NEC は、AI や IoT を活用した本実証を通じ、観光客やビジネス客の利便性
 を向上させ、南紀白浜エリアでのおもてなしサービスによる地域経済の発展を
 支援するとともに、安全・保安対策の高度化を通じた空港運営の生産性向上に
 も貢献します。



【白浜エリアにおける IoT おもてなしサービス実証の概要】

施設名	実証内容
南紀白浜空港ターミナルビル	<ul style="list-style-type: none"> 顔情報、クレジット情報の登録 利用者プロフィールに基づく観光案内、サインージ広告の表示 保安エリアへの逆流防止のための分析
SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE	<ul style="list-style-type: none"> ホテルの出迎え 客室の解錠 顧客プロフィールに基づく観光案内、サインージ広告の表示
フィッシャーマンズ・ワーフ白浜	<ul style="list-style-type: none"> ショッピングでの決済
いけす円座 (いけすわろうだ) / すし八咫 (すしやた)	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店での決済

【実証の内容】

まず初めに、自宅スマートフォンの Web ブラウザまたは和歌山県・南紀白浜空港の到着階にある QR コードから、顔情報とクレジットカード情報などを登録します。登録完了後は、ホテルや商業施設、オフィスなどに設置されたカメラから顔情報を検出し、登録された個人を特定することで、各種出迎え業務や、ホテルの客室の解錠、さらに商業施設でのショッピングや飲食店利用時の決済などが自動で行えるなど、利便性を高めることによる観光客の満足度向上を目指します。また、マーケティング分析（「属性推定実験（性別/年齢層）」や「移動経路分析実験」）も実施し、各施設での効果的なキャンペーンやデジタルサイネージ広告に利用します。さらに、空港内の保安エリアへの逆流防止分析も実施し、安全・保安対策の高度化を通じた空港運営の生産性向上に寄与します。なお、実証期間中は、おもてなし機能や安全・保安機能を順次強化する予定です。

【実証で使用する NEC の製品・ソリューション】

- ・ NEC の顔認証クラウドサービス「NeoFace Cloud(注 6)」
- ・ 「NEC 映像分析基盤(注 7)」
- ・ 「NeoFace 顔認証システム導入セット(注 8)」
- ・ 「NeoFace 顔情報マネジメントサービス(注 9)」
- ・ 顔認証パッケージソフトウェア「NeoFace KAOATO(注 10)」
- ・ 顔検出処理をエッジレベルで高速化する「NEC AI Accelerator」
- ・ 「NEC 顔認証決済サービス(注 11)」

【実証で使用するカメラ映像データの取扱いについて】

<https://jpn.nec.com/news/announce/20181211.html>

【NEC 執行役員 橋谷 直樹 コメント】

NEC は、本実証を通じて、NEC の強みである「顔認証」や「映像分析」の技術を活用して、デジタルトランスフォーメーションによる地域経済の活性化実現に貢献することを目指します。

【株式会社南紀白浜エアポート 代表取締役社長 岡田信一郎 コメント】

南紀白浜エアポートは、空港の運営だけでなく、地域の観光政策や産業政策と歩調を合わせた誘客および地域活性化を通じた、空港型地方創生を目指しています。本実証により、IoT を活用した空港および白浜地域全体の活性化を期待しています。

【株式会社白浜館 代表取締役社長 中田力也 コメント】

株式会社白浜館は、NECの「IoT おもてなしサービス実証」に参画することで、IoT 技術を活用した、新しい顧客体験の提供やホテルの新しい付加価値の創出に取り組めます。私たちは、お客様に、より楽しく、より快適な滞在を提供できるよう、進化し、変化し続けます。

以上

(注 1) 株式会社南紀白浜エアポート「南紀白浜空港」

<http://shirahama-airport.jp/>

(注 2) 株式会社白浜館「SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE」

<https://www.keyterrace.co.jp/>

(注 3) 株式会社フィッシャーマン「フィッシャーマンズ・ワーフ白浜」

<https://fw-sh.com/>

(注 4) 南紀白浜空港マスタープラン

https://igpi.co.jp/wordpress/wp-content/uploads/2018/05/20180529_IGPI_PR_Nanki_MasterPlan.pdf

(注 5) Arm Pelion™ Device Management

<https://www.arm.com/products/iot/pelion-iot-platform/device-management>

(注 6) NECの顔認証クラウドサービス「NeoFace Cloud」

<https://jpn.nec.com/iot/platform/nfcloud/index.html>

(注 7) 「NEC 映像分析基盤」

<https://jpn.nec.com/iot/platform/va/index.html>

(注 8) 「NeoFace 顔認証システム導入セット」

<https://jpn.nec.com/pcserver/appliance/faceset/index.html>

(注 9) 「NeoFace 顔情報マネジメントサービス」

<https://jpn.nec.com/solution/face-recognition/office/index.html#anc-kousei>

(注 10) 顔認証パッケージソフトウェア「NeoFace KAOATO」

<https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/sl/kaoto/>

(注 11) 「NEC 顔認証決済サービス」

https://jpn.nec.com/fintech/face_settlement/index.html

(参考) NEC と三井住友カード、「CEATEC AWARD 2017」にて経済産業大臣賞を受賞

https://jpn.nec.com/press/201710/20171003_01.html

<本件に関するお客様からのお問い合わせ先>

NEC デジタルプラットフォーム事業部

E-mail : iot-pr@ioth.jp.nec.com

株式会社南紀白浜エアポート

E-mail : info@nsap.co.jp

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

NEC コーポレートコミュニケーション部 矢代・永井

電話 : (03)3798-6511

E-Mail : y-yashiro@bc.jp.nec.com

s-nagai@bl.jp.nec.com

株式会社南紀白浜エアポート 広報・マーケティング

電話 : (0739) 43-0095

E-mail : info@nsap.co.jp